

令和4年度地下水有機フッ素化合物調査結果

1 調査概要

市内の地下水については状況を把握するため、市域全体を2kmメッシュに区切り中央区及び緑区の調査を実施しました。また、令和3年度に指針値（暫定）を超過した地点の継続監視調査を実施しました。

(1) 項目

ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）

(2) 測定方法

令和2年5月28日 環水大発第2005281号及び環水大土発第2005282号 付表1

2 調査内容及び結果

調査の結果、地下水7地点で指針値（暫定）（PFOS及びPFOAの合計値として50ng/L）の超過がありました。

表 地下水有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）調査結果

採水日	調査地点	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合計値 (ng/L)
10月13日	中央区南橋本	37	1500	1500
10月13日	中央区清新	84	10	94
10月13日	中央区南橋本	16	10	27
10月13日	緑区橋本	12	1.5	14
10月13日	緑区橋本台	10	4.1	15
10月18日	中央区淵野辺本町	9.0	3.0	12
10月19日	中央区田名	53	7.0	60
10月24日	中央区上溝（道保川公園）	170	32	200 (220)
10月24日	中央区上溝	200	72	280 (250)
10月25日	中央区矢部	59	11	71
10月25日	緑区大山町	18	2.4	21
10月25日	南区上鶴間本町	85	2.8	88 (61)
10月25日	中央区田名	24	4.3	28
10月25日	中央区横山台	27	21	49

12月1日	緑区橋本	1.7	1.7	3.4
12月1日	緑区相原	2.0	4.7	6.7
12月1日	緑区原宿南	0.5	0.7	1.3
12月1日	緑区大島	1.1	1.8	2.9
12月1日	緑区大島	1.8	3.1	5.0

* () 内は、令和3年度に市が実施した結果です。

* 報告下限値 (0.3 ng/L) の桁を下回る桁は切り捨て、有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

令和4年度河川水有機フッ素化合物調査結果

1 調査概要

道保川及び姥川における有機フッ素化合物の調査を実施しました。

(1) 項目

ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)

(2) 測定方法

令和2年5月28日 環水大水発第2005281号及び環水大土発第2005282号 付表1

2 調査内容及び結果

調査の結果、道保川3地点で指針値(暫定)(PFOS及びPFOAの合計値として50ng/L)の超過がありました。

表1 河川水有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)調査結果

採水日	調査地点 (所在地)	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合計値 (ng/L)
7月13日	道保川泉橋 (南区下溝)	95	14	100 【120】
10月24日	姥川せどむら橋 (中央区上溝)	24	12	36
10月24日	道保川公園上流水路 (中央区上溝)	280	52	340 (310)
10月24日	道保川公園下流河川水 (中央区上溝)	160	37	200 (340)

* **【】**内は、泉橋は令和3年2月に神奈川県が実施した結果です。

* **()**内は、道保川公園上下流については令和3年6月に市が実施した結果。

*有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。